



2009年3月期 決算概要と 2010年3月期の経営方針

代表取締役社長

高橋 晃

2009年 5月 13日

決算概要

	08/3期	09/3期	(億円) 増減率
売上高	3,064	3,027	-1%
粗利益(率)	1,682 (54.9%)	1,582 (52.3%)	-6%
販管費(率)	1,013 (33.1%)	1,042 (34.5%)	3%
営業利益(率)	669 (21.8%)	540 (17.8%)	-19%
経常利益(率)	642 (21.0%)	526 (17.4%)	-18%
純利益	434	369	-15%

期中平均レート US\$ 114円 101円 12.0%円高
 EUR 162円 144円 10.8%円高

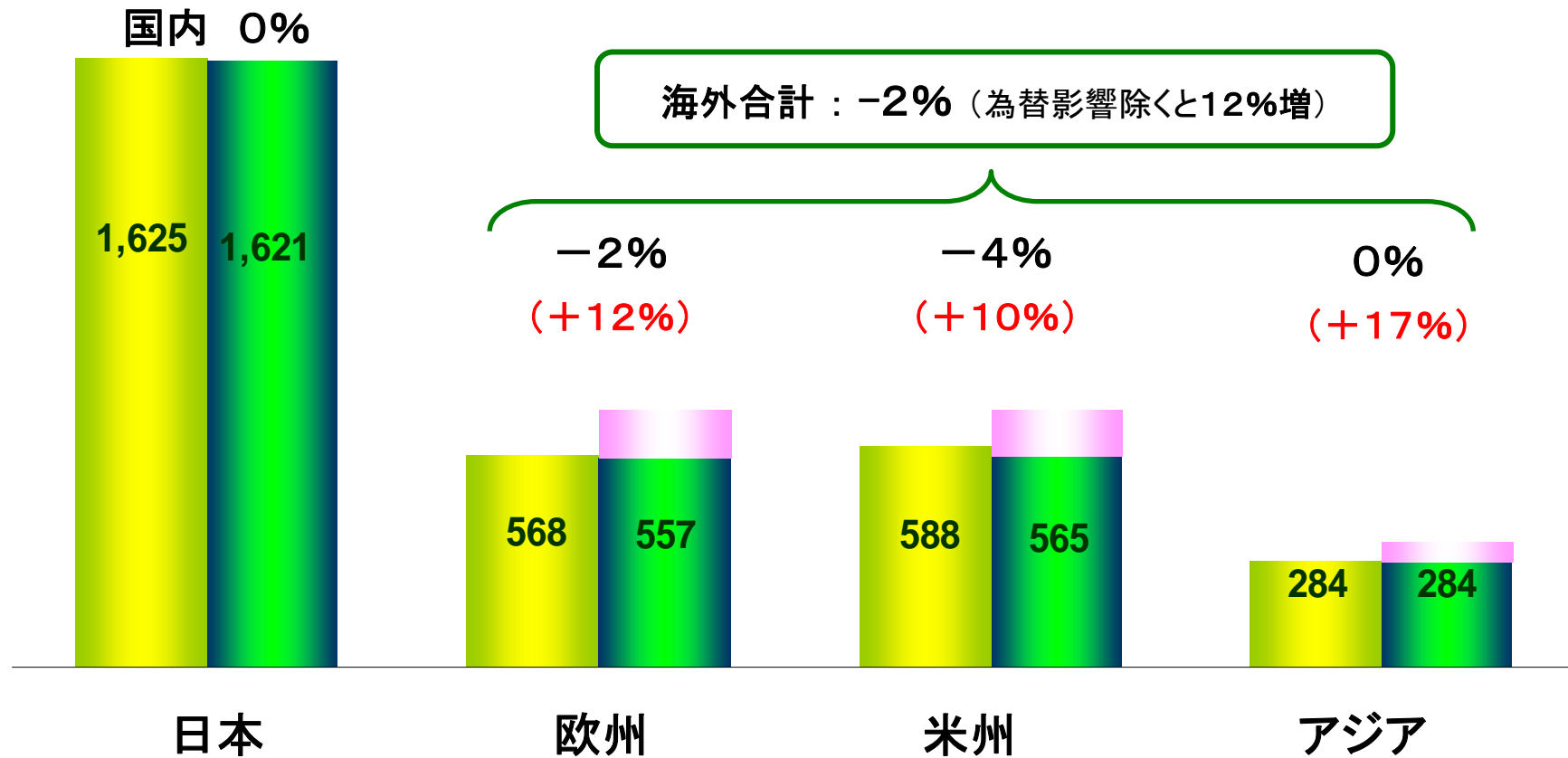
売上高（地域別）

（億円）

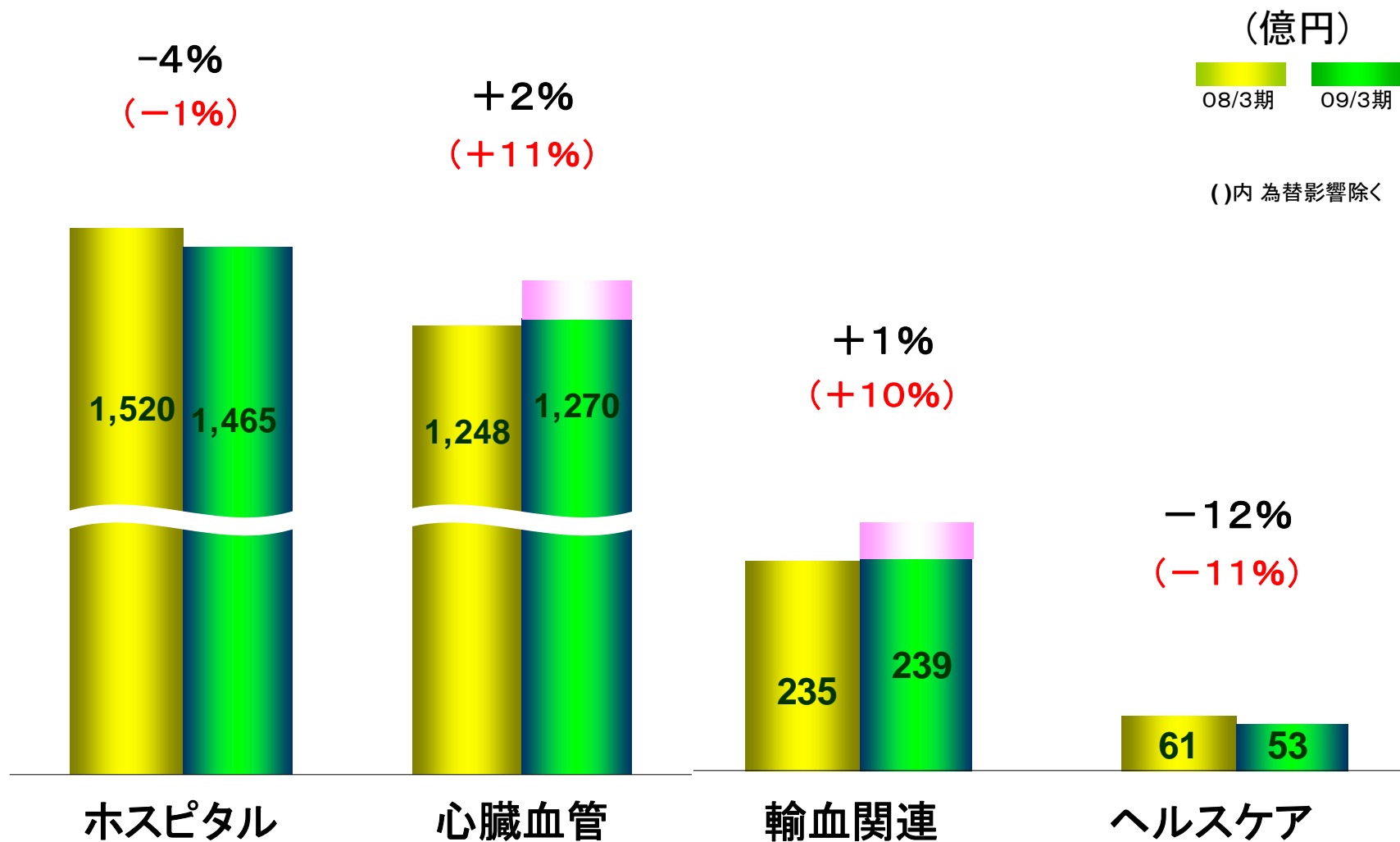
国内・海外合計：-1%（為替影響除くと5%増）

海外比率：47% → 46%

08/3期 09/3期

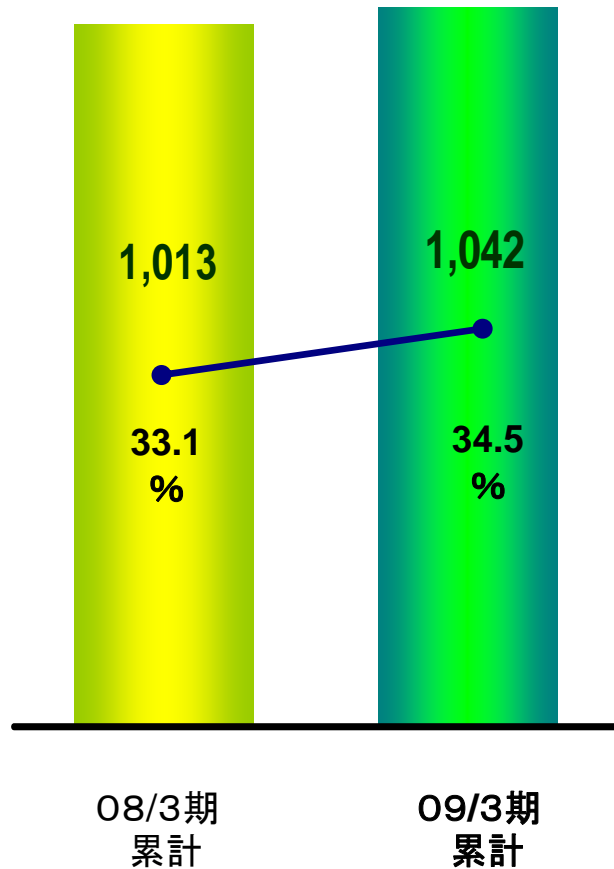


売上高 (商品群別)



販管費

(億円)



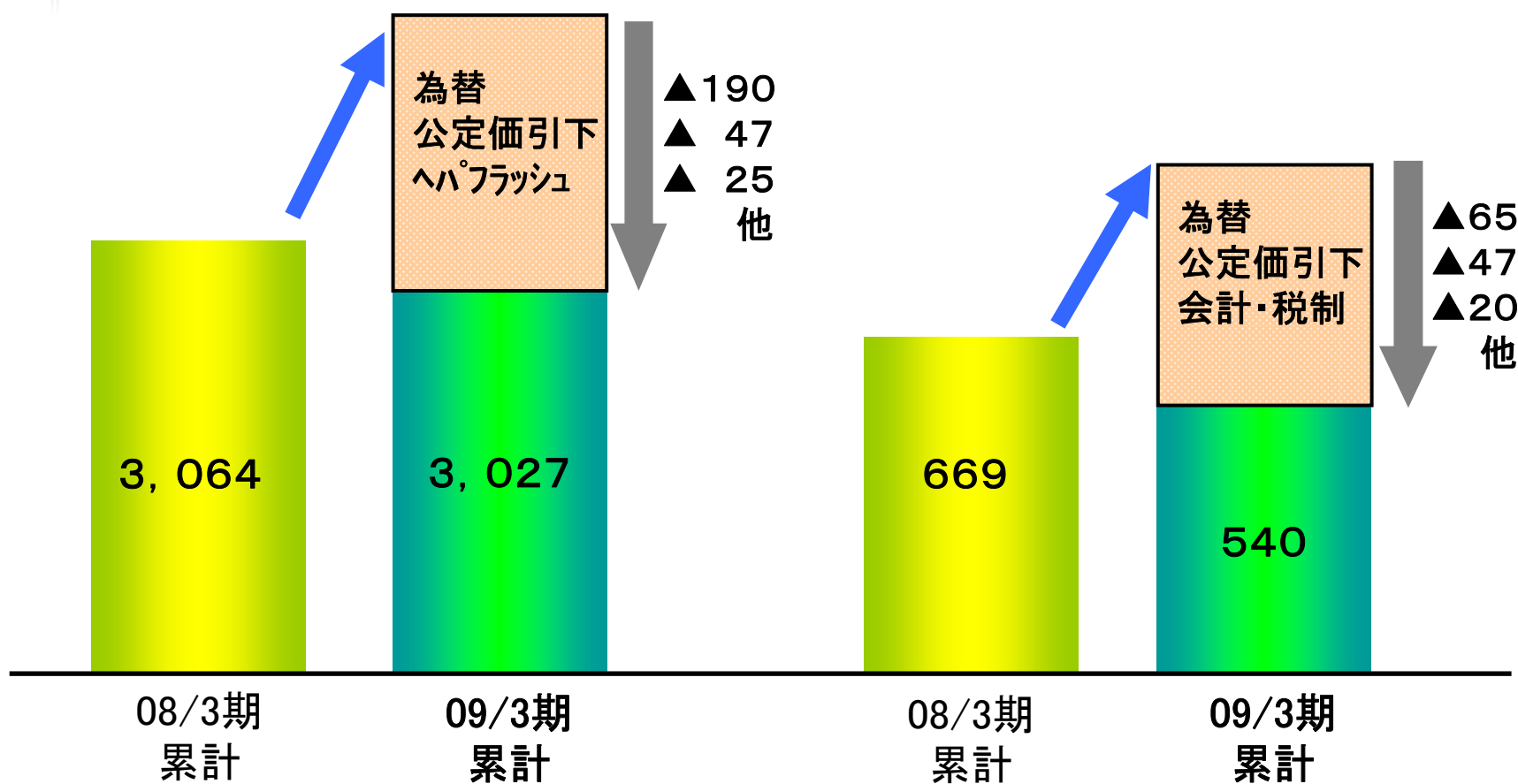
	08/3期 累計	09/3期 累計	増減	対前年 比
人件費	367	374	+7	2%
物流費	90	91	+1	1%
販促費	105	109	+4	5%
研究開発	158	172	+14	9%
のれん償却	13	22	+9	68%
その他	280	274	-6	-2%
計	1013	1042	+29	3%

年間売上高・営業利益分析

(億円)

【売上高】

【営業利益】



2010年3月期の経営方針

業績見通し 増収・増益、実質2桁の伸長

	09/3期 実績	10/3期 年間見通し	(億円) 伸長率 (同一レート)	
売上高	3,027	3,150	4%	10%
営業利益(率)	540(17.8%)	560(17.8%)	4%	16%
経常利益(率)	526(17.4%)	560(17.8%)	6%	19%
当期純利益	369	375	2%	14%
期中平均レート	US\$ 101 円 EUR 144 円	95 円 125 円		101円 144円

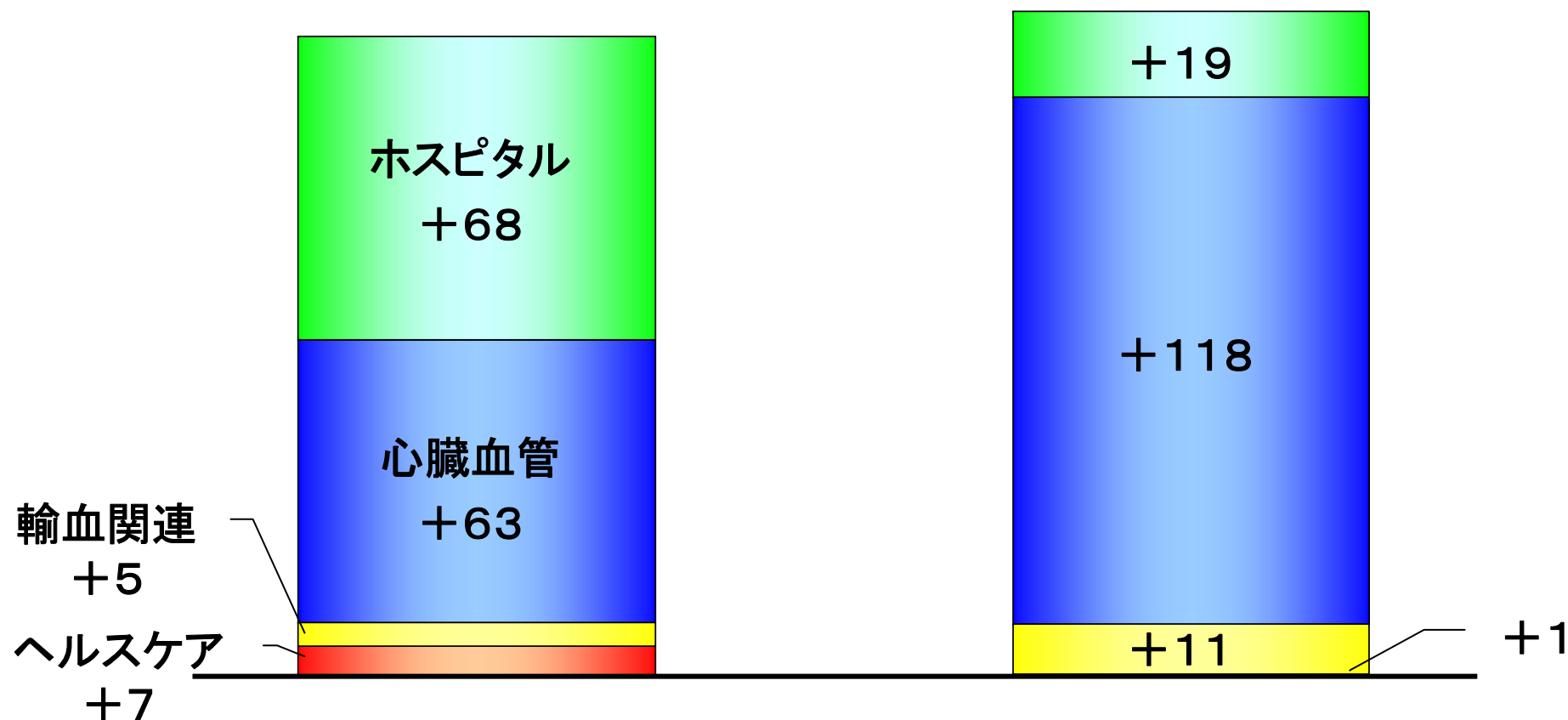
国内外ともに伸長

<今期増収見込み>

国内 +143億円

海外 +149億円

(為替の影響除く)

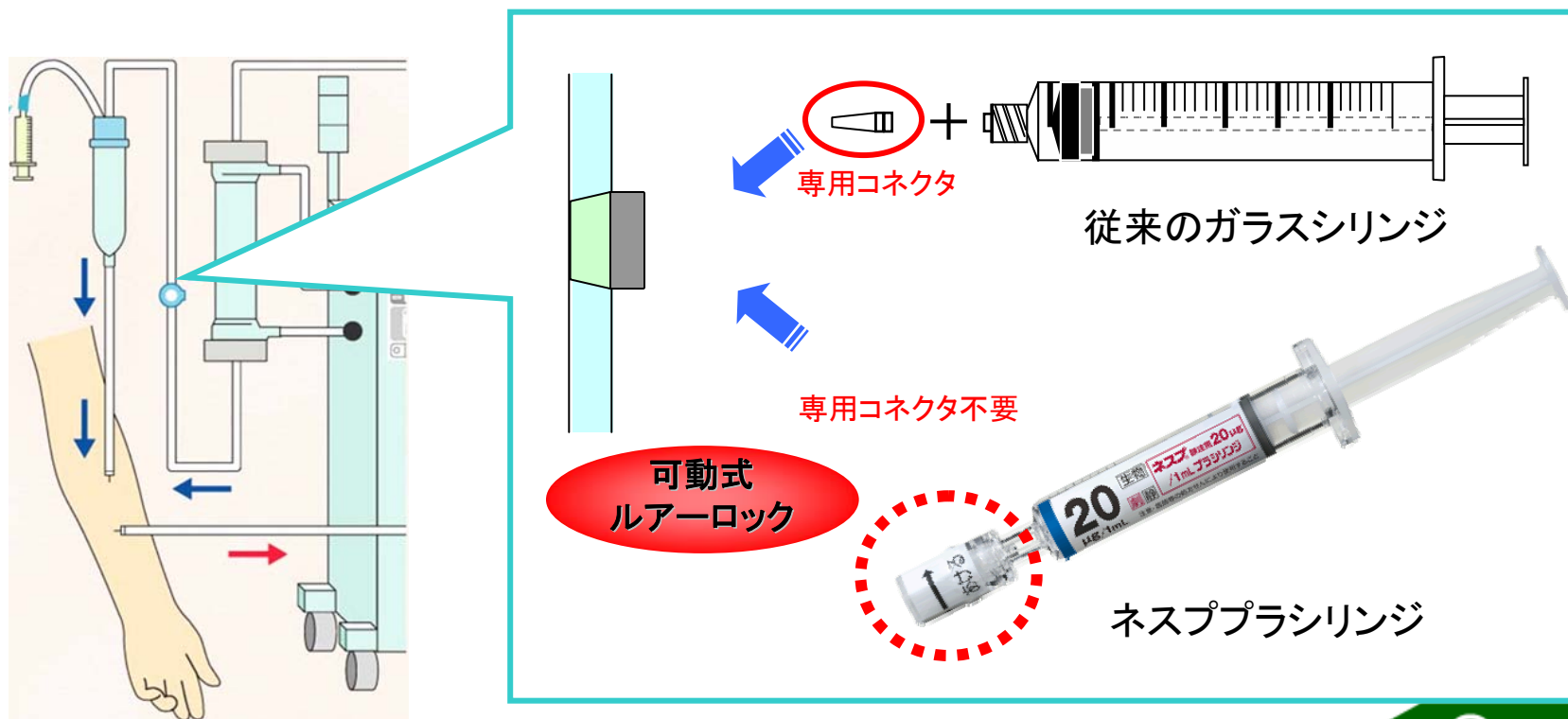


国内

協和発酵キリンと共同開発

持続型赤血球造血刺激因子製剤『ネスプ 静注用プラシリンジ』、明日(5/14)発売

- 腎性貧血の治療薬、腎不全患者の人工透析時などに投与
- 医療現場ニーズに基づいた専用シリンジを開発
- 独自の先端形状で安全性・効率性を向上

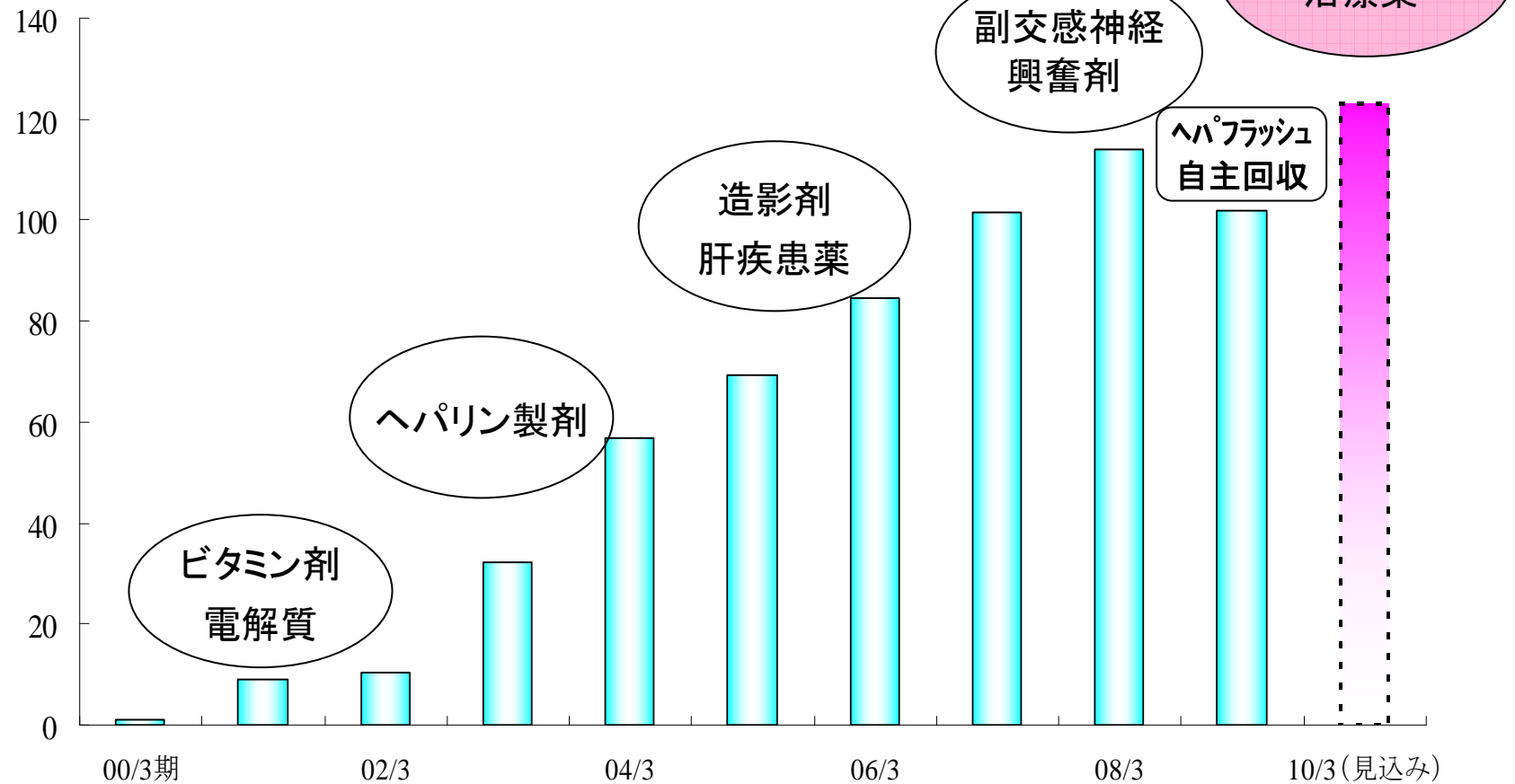


国内

“プレフィルドシリンジ”の新規ビジネスが拡大

＜売上推移＞

(億円)



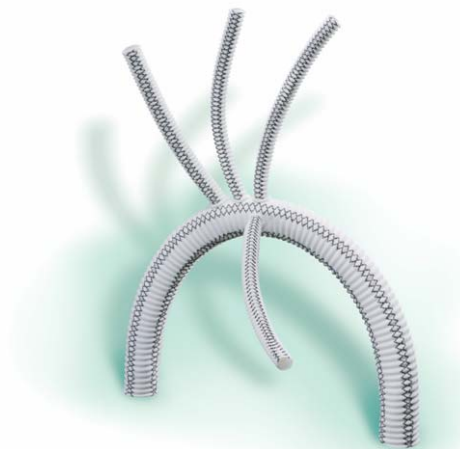
※プレフィルドシリンジ：注射器に予め充填した薬剤

※ヘパフラッシュ自主回収：原薬メーカーの海外品質問題に起因する予防的自主回収

心臓血管は2桁成長

◆人工血管の自販スタート

- 英国バスケテック社(テルモ子会社)の人工血管を自販
- 胸部大動脈用「トリプレックス」の売上が拡大



人工血管

◆カテーテル事業、国内No. 1へ地固め

- PTCAバルーンカテーテルの新商品を今期投入
- 超音波診断用カテーテルのシェア拡大

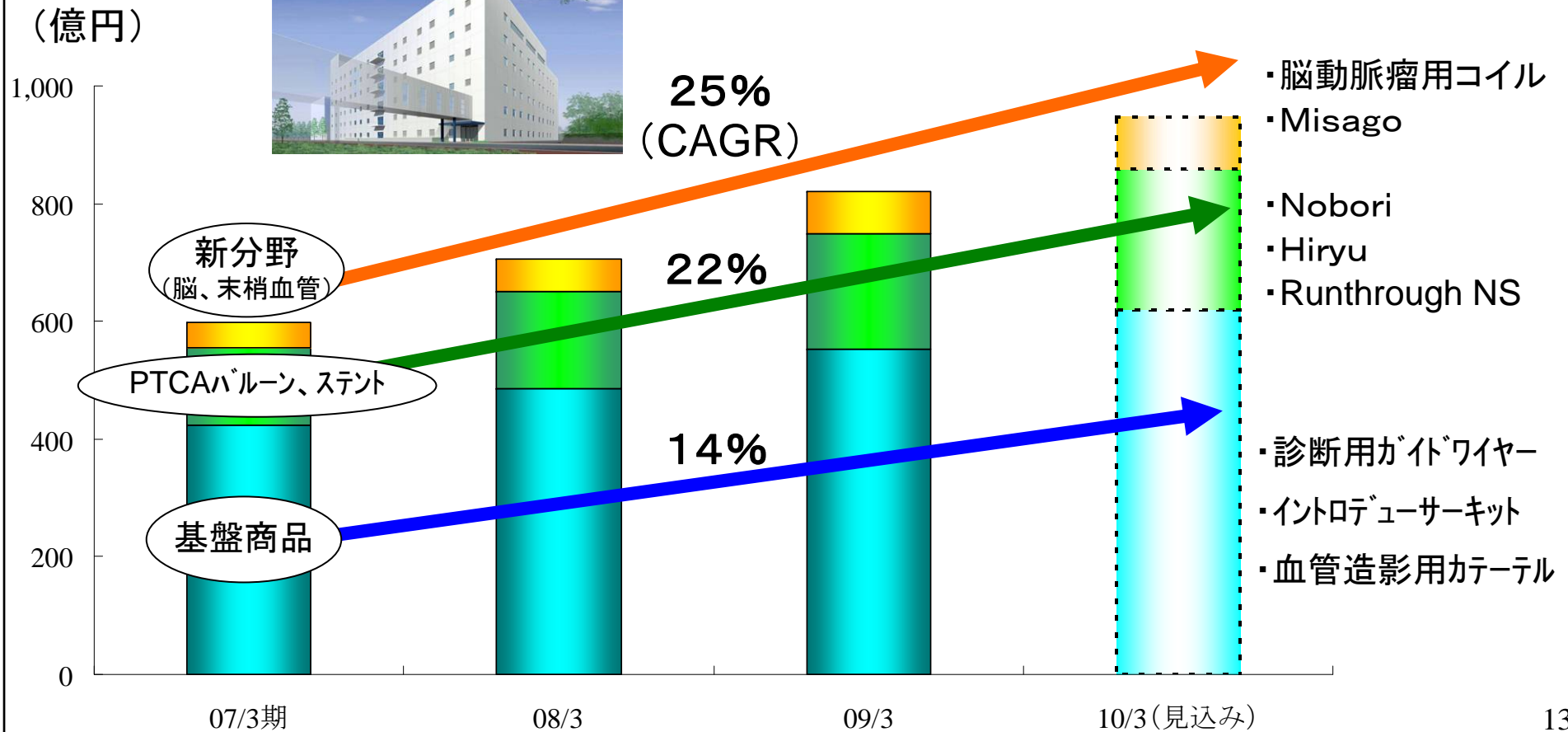


プラネックスでのトレーニング風景

◆テルモ・クリニカルサプライとのシナジー

カテーテル事業、全商品で高成長を継続

愛鷹工場新棟が物量増をサポート（今秋竣工予定）



※09/3期と同一レートでの比較

成長領域へ仕込み、グローバルな開発戦略

欧州

- ・臨床試験
- ・先行販売

日本

- ・生産技術
- ・改良改善

米国

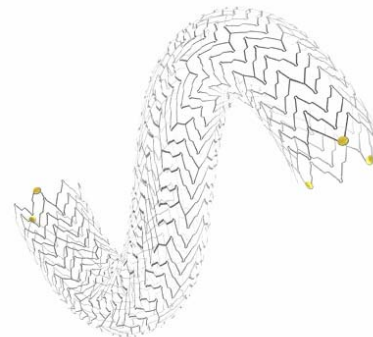
- ・先端技術の獲得

Misago

(下肢動脈用ステント)

- ◆日米で臨床データを相互活用
- ◆市場成長、年率15%以上
- ◆5年後の市場規模、グローバルで1000億円に

日米同時治験を準備中

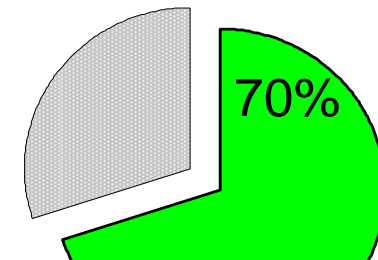


中国市場に注力

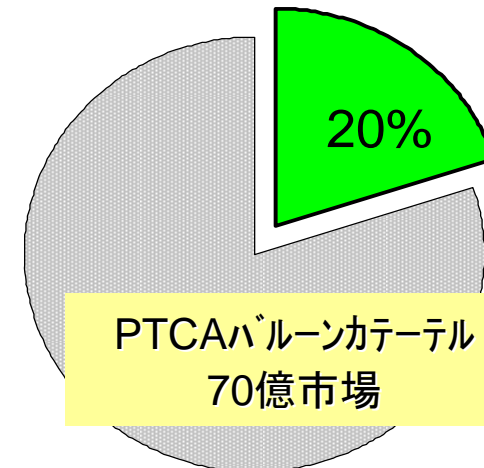
◆中国:カテーテル販売体制を強化



<テルモシェア>



診断用ガイドワイヤー
30億市場

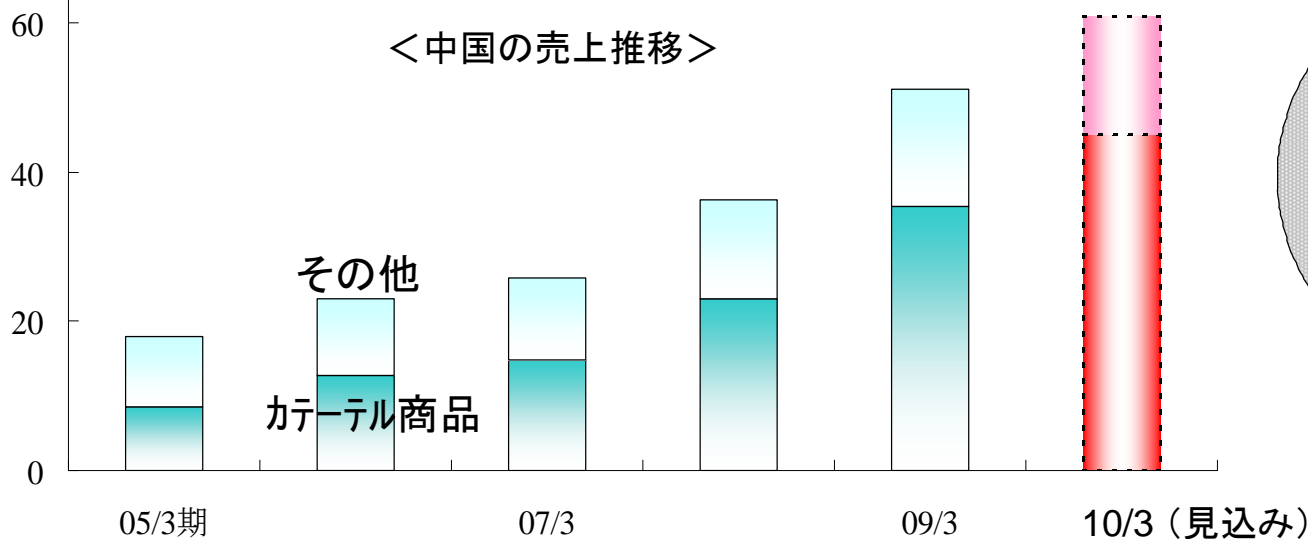


PTCAバルーンカテーテル
70億市場

※テルモ調べ
15

(US \$ M)

<中国の売上推移>

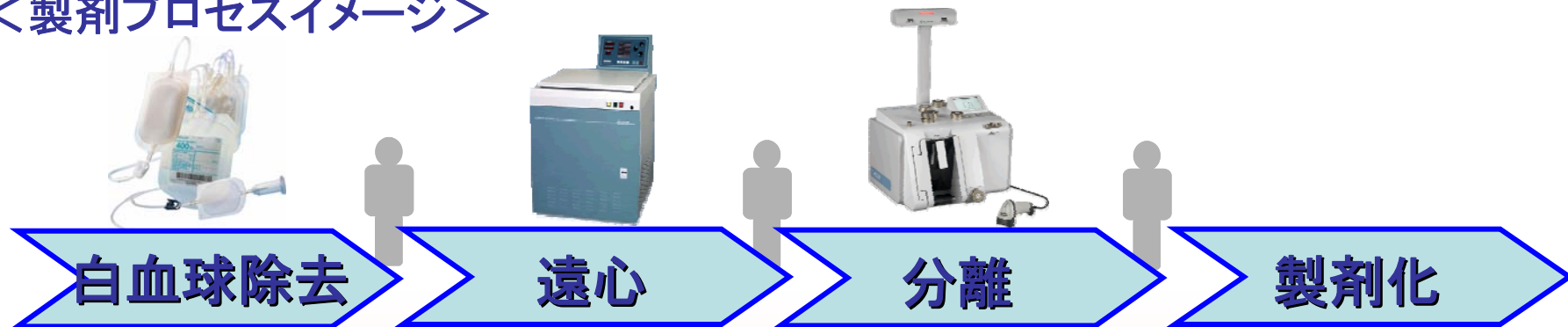


自動血液製剤システム(TACSI:タクシー) 欧州で事業展開

◆製剤化プロセスを効率化

◆長期的に売上200億円以上の大型商品に育成

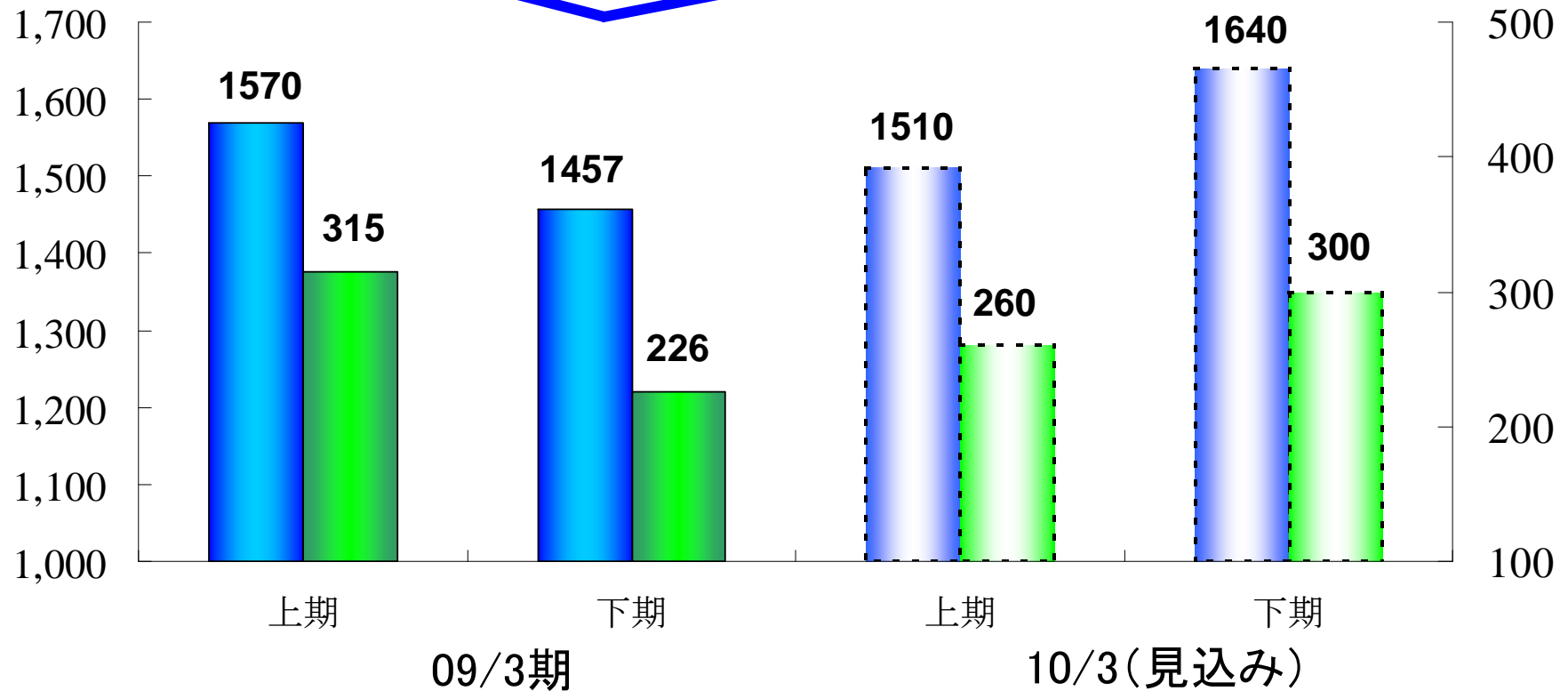
<製剤プロセスイメージ>



回復基調へ

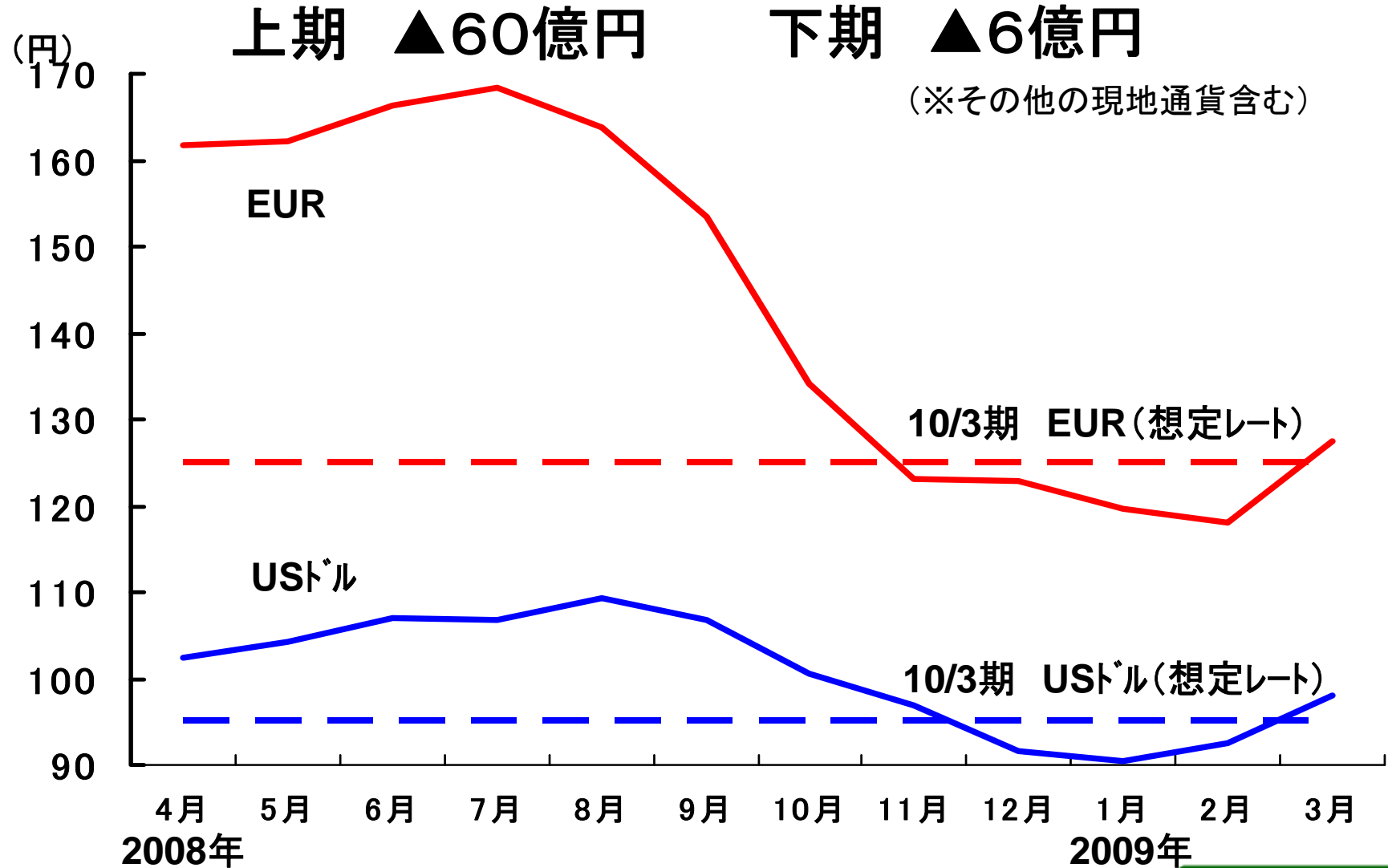
売上 (億円)

営業利益



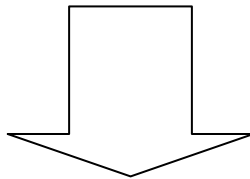
US\$1=95円、Euro1=125円

為替のインパクト



まとめ

- ◆今期、増収・増益の達成を見込む
- ◆新規ビジネスを新たな成長の柱に
- ◆グローバルで商品開発を加速



成長軌道へ

《おことわり》

本資料のうち、業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な限られた情報に基づき、テルモで判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況などがあります。